

平成 31年 07月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成31年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 大地と住み継ぐ家

グループの名称 北海道ファース会

直近採択グループ番号 07-0611-0017

(グループ代表者)

代表者名 福地 智 代表者印
代表者所属先 株式会社福地建装
代表者所在地 北海道北斗市中野通
代表者電話番号 0138-73-5558

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社福地建装
事務局担当者名 村上 一人 印
事務局郵便番号 049-0156
事務局所在地 北海道北斗市中野通324番地
事務局電話番号 0138-73-5558
事務局FAX 0138-73-8460
事務局担当者E-mail murakami@fas-21.com

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	北海道ファース会		
H30採択グループ番号	07	—	0611 — 0017

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	大地と住み継ぐ家		
2. グループの名称(必須)	北海道ファース会		
3. 結成年(必須)	2012	年	
4. グループHPの有無(必須)	無		
5. グループHPのURL(有の場合必須)			
6. H30採択グループ番号(必須)	07	—	0611 — 0017
7. グループの特徴	<p>北海道内のファース工法登録工務店と、北海道内の豊富な森林資源を供給する業者が連携し、北海道に建設する理想の省エネ・健康住宅をブランド化し、提供することを目的とするグループ。</p>		
8. 代表者氏名(必須)	福地 智		
9. 代表者の所属先(必須)	株式会社福地建装		
10. 代表者所在地(必須)	北海道北斗市中野通		
11. 代表者電話番号(必須)	0138-73-5558		
12. 事務局事業者名(必須)	株式会社福地建装		
13. 事務局担当者名(必須)	村上 一人		
14. 事務局郵便番号(必須)	049-0156		
15. 事務局所在地(必須)	北海道北斗市中野通324番地		
16. 事務局電話番号(必須)	0138-73-5558	17. 事務局FAX番号(必須)	0138-73-8460
18. 事務局担当者E-mail(必須)	murakami@fas-21.com		

グループの事務局体制

19. 事務局業務の外部委託の有無	無	20. 委託先業者名	
21. 専任担当者の配置の有無	無	22. 委託先担当者名	
23. 担当者連絡先(携帯電話)	---		
24-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	25-1. サポートを行う認定申請名 長期優良住宅認定	
24-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	25-2. サポートを行う認定申請名 低炭素認定	
24-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	25-3. サポートを行う認定申請名 BELS認定	
26. グループ内情報共有手段の有無	有		
27. 情報共有の手段	メール		

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原木供給	5	海外事業者から原木を調達するため、原木供給事業者名を特定できない 国・道・海外林は登録せず製材等構成員合法性証明で代替、国内外認証木材等は第三者機関認定等による
II. 製材・集成材製造・合板製造	6	国・道・海外林は登録せず製材等構成員合法性証明で代替、国内外認証木材等は第三者機関認定等による
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	10	製材等事業者、プレカット事業者から直接仕入れ・納材の場合、施工者に納材する直近事業者が合法性を証明
IV. プレカット	7	
V. 設計	12	「施工」に所属する構成員による自社設計の場合、グループに所属する「設計」を含まない場合がある。
VI. 施工	15	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

使用する地域材・要望戸数・申請実績

グループ名称	#VALUE!				
H30採択グループ番号	07	—	0611	—	0017

使用する地域材

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下の1、2、3、4の番号を番号記入欄に表記。	番号	国内・国外
	■	合法木材証明制度を利用する	国産材		1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(H18年2月)に基づき合法性が証明されるもの」 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品 (合法伐採木材等証明)	3
■	合法木材証明制度を利用する	外材		3		国外
■	PEFC認証制度を利用する	国産材		2		国外
■	PEFC認証制度を利用する	外材		2		国外
■	SGEC認証制度を利用する	国産材		2		国内
■	FSC認証制度を利用する	国産材		2		国内
■	FSC認証制度を利用する	外材		2		国外
■	FIPC認証制度を利用する	国産材		2		国内
■	クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4		国内
■	クリーンウッド法に基づく証明	外材		4		国外
	合法木材		北海道	北海道における新たな合法木材証明制度	1	国内
	エゾマツ・トドマツ・カラマツ		北海道	北海道における新たな合法木材証明制度	1	国内

今年度の希望戸数

B. 2019年度における補助 対象の木造住宅の申請要 望戸数 (必須) (地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望 戸数は内数を記載)	タイプ		経験/未経験	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	要望戸数	内、地域材加算	内、三世帯加算
	長寿命型 長期優良 住宅	認定低炭 素住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	5戸	5戸	0戸
10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)				1戸	1戸	0戸	
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	5戸	5戸	0戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸	
高度省エ ネ型 性能向上計 画認定住宅			経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	5戸	5戸	1戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	1戸	1戸	0戸
		未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	5戸	5戸	1戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸	
		ゼロ・エネ ルギー住 宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限125万円)	2戸	2戸	1戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	0戸	0戸	0戸
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数		今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	2戸	2戸	1戸		
		10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸		
優良建築物の申請棟数			交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)	5戸	5戸	1戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)	1戸	1戸	0戸	
			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限140万円)	5戸	5戸	1戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)	1戸	1戸	0戸	
				0棟	0㎡		

平成30年度の実績

C. 平成30年度の執行状 況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択額	540	万円	交付申請額	220	万円	完了実績(竣工予定含む)額	220	万円
	高度省エネ型								
	採択額	110	万円	交付申請額	0	万円	完了実績(竣工予定含む)額	0	万円
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択額	530	万円	交付申請額	280	万円	完了実績(竣工予定含む)額	280	万円	
優良建築物型									
採択額	0	万円	交付申請額	0	万円	完了実績(竣工予定含む)額	0	万円	
D. 前年実績 (達成・未達成) に対する理由	長寿命、低炭素、ゼロ・エネルギー住宅、いずれも未消化分があったが、当初の目標であった「未経験または補助金活用が少ない事業者」が補助金制度を活用し、長寿命、ゼロ・エネルギー住宅の建設を経験し、知識を深められた事は成果として挙げられると思う。今年度も「未経験または補助金活用が少ない事業者」のサポートを強化していきたい。								

